

Mrk

Chapter 8

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

- 1 Ἐν ἐκεῖναις ταῖς ἡμέραις πάλιν, πολλοῦ ὄχλου ὄντος, καὶ μὴ
その-ころ あの (~の) 日々-に 再び 大-勢の 群衆-が いて そして 何も
[G1722](#) [G1565](#) [G3588](#) [G2250](#) [G3825](#) [G4183](#) [G3793](#) [G1510](#) [G2532](#) [G3361](#)
ἐχόντων τί φάγωσιν, προσκαλεσάμενος τοὺς μαθητὰς, λέγει
持って-いなかった-ので 何-を 食べる-か 呼び-寄せて (~を) 弟子-たちを 言われた
[G2192](#) [G5101](#) [G5315](#) [G4341](#) [G3588](#) [G3101](#) [G3004](#)
αὐτοῖς,
彼ら-に
[G0846](#)

そのころ、また大ぜいの群衆が集まっていたが、何も食べるものがなかったので、イエスは弟子たちを呼び寄せて言われた、

- 2 Σπλαγχνίζομαι ἐπὶ τὸν ὄχλον, ὅτι ἤδη ἡμέραι τρεῖς προσμένουσίν
深く-憐れむ (~を) (~の) 群衆-を なぜなら すでに 日 三 とどまっている
[G4697](#) [G1909](#) [G3588](#) [G3793](#) [G3754](#) [G2235](#) [G2250](#) [G5140](#) [G4357](#)
μοι, καὶ οὐκ ἔχουσιν τί φάγωσιν.
わたし-の-もとに そして 何も 持って-いない 何-を 食べる-か
[G1473](#) [G2532](#) [G3756](#) [G2192](#) [G5101](#) [G5315](#)

「この群衆がかわいそうである。もう三日間もわたしと一緒にいるのに、何も食べるものがない。

- 3 καὶ ἐὰν ἀπολύσω αὐτοὺς νήστεйс εἰς οἶκον αὐτῶν, ἐκλυθήσονται
そして もし 帰らせたなら 彼ら-を 空腹-の-まま (~へ) 家-に 彼ら-の 途中-で-倒れる-だろう
[G2532](#) [G1437](#) [G0630](#) [G0846](#) [G3523](#) [G1519](#) [G3624](#) [G0846](#) [G1590](#)
ἐν τῇ ὁδῷ. καὶ τινες αὐτῶν ἀπὸ μακρόθεν ἦκασιν.
(~の) (~の) 道-で また ある-者-たちは 彼ら-の-中で (~から) 遠く-から 来て-いる
[G1722](#) [G3588](#) [G3598](#) [G2532](#) [G5100](#) [G0846](#) [G0575](#) [G3113](#) [G2240](#)

もし、彼らを空腹のまま家に帰らせるなら、途中で弱り切ってしまうであろう。それに、なかには遠くからきている者もある」。

- 4 καὶ ἀπεκρίθησαν αὐτῷ οἱ μαθηταὶ αὐτοῦ ὅτι, Πόθεν τούτους
すると 答えた 主-に (~の) 弟子-たちは 主-の (言った) どこ-から この-人々-を
[G2532](#) [G0611](#) [G0846](#) [G3588](#) [G3101](#) [G0846](#) [G3754](#) [G4159](#) [G3778](#)
δυνήσεταιί τις ὧδε χορτάσαι ἄρτων ἐπ' ἐρημίας?
できる-だろう-か 誰-が ここ-で 満足-させる-ほどの パン-で (~で) 荒野-で
[G1410](#) [G5100](#) [G5602](#) [G5526](#) [G0740](#) [G1909](#) [G2047](#)

弟子たちは答えた、「こんな荒野で、どこからパンを手に入れて、これらの人々にじゅうぶん食べさせることができましょうか」。

- 5 καὶ ἠρώτα αὐτούς, Πόσους ἔχετε ἄρτους? οἱ δὲ εἶπαν, Ἑπτὰ.
すると 尋ねた 彼ら-に いくつ 持って-いるか パン-を (~は) すると 言った 七つ
[G2532](#) [G2065](#) [G0846](#) [G4214](#) [G2192](#) [G0740](#) [G3588](#) [G1161](#) [G3004](#) [G2033](#)

イエスが弟子たちに、「パンはいくつあるか」と尋ねられると、「七つあります」と答えた。

6 καὶ παραγγέλλει τῷ ὄχλῳ ἀναπεσεῖν ἐπὶ τῆς γῆς. καὶ λαβὼν
 そして 命じた (~に) 群衆-に 座る-ように-と (~の) (~の) 地-の-上に そして 取って
[G2532](#) [G3853](#) [G3588](#) [G3793](#) [G0377](#) [G1909](#) [G3588](#) [G1093](#) [G2532](#) [G2983](#)

τοὺς ἑπτὰ ἄρτους, εὐχαριστήσας, ἔκλασεν καὶ ἐδίδου τοῖς μαθηταῖς αὐτοῦ,
 (~を) 七つ-の パン-を 感謝-して 裂いて そして 渡した (~に) 弟子-たちに 主-の
[G3588](#) [G2033](#) [G0740](#) [G2168](#) [G2806](#) [G2532](#) [G1325](#) [G3588](#) [G3101](#) [G0846](#)

ἵνα παρατιθῶσιν. καὶ παρέθηκαν τῷ ὄχλῳ.
 (~ために) 配る-ため-に そして 配った (~に) 群衆-に
[G2443](#) [G3908](#) [G2532](#) [G3908](#) [G3588](#) [G3793](#)

そこでイエスは群衆に地にすわるように命じられた。そして七つのパンを取り、感謝してこれをさき、人々に配るよう
 に弟子たちに渡されると、弟子たちはそれを群衆に配った。

7 καὶ εἶχον ἰχθύδια ὀλίγα. καὶ εὐλογήσας αὐτὰ, εἶπεν καὶ ταῦτα
 また 持って-いた 小魚-を 少し そして 祝福-して それら-を 言った また これら-も
[G2532](#) [G2192](#) [G2485](#) [G3641](#) [G2532](#) [G2127](#) [G0846](#) [G3004](#) [G2532](#) [G3778](#)

παρατιθέναί.
 配る-ように-と
[G3908](#)

また小さい魚が少しばかりあったので、祝福して、それをも人々に配るようにと言われた。

8 καὶ ἔφαγον καὶ ἐχορτάσθησαν. καὶ ἦραν περισσεύματα κλασμάτων
 そして 食べて そして 満腹-した そして 集めた 余った パン-くず-の
[G2532](#) [G5315](#) [G2532](#) [G5526](#) [G2532](#) [G0142](#) [G4051](#) [G2801](#)

ἑπτὰ σπυρίδας,
 七つ-の かご-を
[G2033](#) [G4711](#)

彼らは食べて満腹した。そして残ったパンくずを集めると、七かごになった。

9 ἦσαν δὲ ὡς τετρακισχίλιοι. καὶ ἀπέλυσεν αὐτούς.
 いた そして およそ 四千-人 そして 帰らせた 彼ら-を
[G1510](#) [G1161](#) [G5613](#) [G5070](#) [G2532](#) [G0630](#) [G0846](#)

人々の数はおよそ四千人であった。それからイエスは彼らを解散させ、

10 Καὶ εὐθὺς ἐμβὰς εἰς τὸ πλοῖον μετὰ τῶν μαθητῶν αὐτοῦ,
 そして すぐ-に 乗り込んで (~に) (~の) 舟-に (~と-共に) (~の) 弟子-たちと 主-の
[G2532](#) [G2112](#) [G1684](#) [G1519](#) [G3588](#) [G4143](#) [G3326](#) [G3588](#) [G3101](#) [G0846](#)

ἦλθεν εἰς τὰ μέρη Δαλμανουθά.
 行った (~へ) (~の) 地方-へ ダルマヌタ-の
[G2064](#) [G1519](#) [G3588](#) [G3313](#) [G1148](#)

すぐ弟子たちと共に舟に乗って、ダルマヌタの地方へ行かれた。

11 Καὶ ἐξῆλθον οἱ Φαρισαῖοι καὶ ἦρξαντο συζητεῖν αὐτῷ,
 すると 出て-来て (~が) パリサイ-人-たちが そして 始めた 論争-する-ことを 主-と
[G2532](#) [G1831](#) [G3588](#) [G5330](#) [G2532](#) [G0756](#) [G4802](#) [G0846](#)

ζητοῦντες παρ' αὐτοῦ σημεῖον ἀπὸ τοῦ οὐρανοῦ, πειράζοντες αὐτόν.
 求めて (~から) 主-から しるし-を (~から) (~の) 天-から-の 試みて 主-を
[G2212](#) [G3844](#) [G0846](#) [G4592](#) [G0575](#) [G3588](#) [G3772](#) [G3985](#) [G0846](#)

パリサイ人たちが出てきて、イエスを試みようとして議論をしかけ、天からのしるしを求めた。

- 12 καὶ ἀναστενάξας τῷ πνεύματι αὐτοῦ λέγει, Τί ἢ γενεὰ αὕτη
 そして 深く-嘆息-して (〜の) 霊-の-中で 主-の 言われた なぜ (〜の) 世代-は この
[G2532](#) [G0389](#) [G3588](#) [G4151](#) [G0846](#) [G3004](#) [G5101](#) [G3588](#) [G1074](#) [G3778](#)
- ζητεῖ σημεῖον? ἀμὴν λέγω ὑμῖν, εἰ δοθήσεται τῇ γενεᾷ
 求める-のか しるし-を まことに 言う あなたがた-に 決して 与えられない (〜の) 世代-に-は
[G2212](#) [G4592](#) [G0281](#) [G3004](#) [G4771](#) [G1487](#) [G1325](#) [G3588](#) [G1074](#)
- ταύτη σημεῖον.
 この しるし-は
[G3778](#) [G4592](#)

イエスは、心の中で深く嘆息して言われた、「なぜ、今の時代はしるしを求めるのだろう。よく言い聞かせておくが、しるしは今の時代には決して与えられない」。

- 13 καὶ ἀφείς αὐτούς, πάλιν ἐμβὰς ἀπήλθεν εἰς τὸ πέραν.
 そして 彼ら-を-残して 彼ら-を 再び 乗り込んで 去って-行った (〜へ) (〜の) 向こう-岸-へ
[G2532](#) [G0863](#) [G0846](#) [G3825](#) [G1684](#) [G0565](#) [G1519](#) [G3588](#) [G4008](#)

そして、イエスは彼らをあとに残し、また舟に乗って向こう岸へ行かれた。

- 14 Καὶ ἐπελάθοντο λαβεῖν ἄρτους, καὶ εἰ μὴ ἓνα
 ところが 忘れて-いた 持って-来る-ことを パン-を そして (〜の) ほかに 一つ-の
[G2532](#) [G1950](#) [G2983](#) [G0740](#) [G2532](#) [G1487](#) [G3361](#) [G1520](#)
- ἄρτον οὐκ εἶχον μεθ' ἐαυτῶν ἐν τῷ πλοίῳ.
 パン-しか (〜ない) 持って-いなかった (〜と-共に) 自分-たちと (〜の) (〜の) 舟-の-中に
[G0740](#) [G3756](#) [G2192](#) [G3326](#) [G1438](#) [G1722](#) [G3588](#) [G4143](#)

弟子たちはパンを持って来るのを忘れていたので、舟の中にはパン一つしか持ち合わせがなかった。

- 15 καὶ διεστέλλετο αὐτοῖς, λέγων, Ὁρατε, βλέπετε ἀπὸ τῆς ζύμης τῶν
 すると 戒めて 彼ら-に 言われた 気-をつけよ 注意-せよ (〜に) (〜の) パン種-に (〜の)
[G2532](#) [G1291](#) [G0846](#) [G3004](#) [G3708](#) [G0991](#) [G0575](#) [G3588](#) [G2219](#) [G3588](#)
- Φαρισαίων, καὶ τῆς ζύμης Ἡρώδου.
 パリサイ-人-たちの また (〜の) パン種-に ヘロデ-の
[G5330](#) [G2532](#) [G3588](#) [G2219](#) [G2264](#)

そのとき、イエスは彼らを戒めて、「パリサイ人のパン種とヘロデのパン種とを、よくよく警戒せよ」と言われた。

- 16 καὶ διελογίζοντο πρὸς ἀλλήλους, ὅτι ἄρτους οὐκ ἔχουσιν.
 すると 論じ-合っ-て-いた (〜に) 互い-に (言った) パン-を (〜ない) 持って-いない-から-だ
[G2532](#) [G1260](#) [G4314](#) [G0240](#) [G3754](#) [G0740](#) [G3756](#) [G2192](#)

弟子たちは、これは自分たちがパンを持っていないためであろうと、互に論じ合った。

- 17 καὶ γνοὺς, λέγει αὐτοῖς, Τί διαλογίζεσθε ὅτι ἄρτους οὐκ
 そして 知っ-て 言われた 彼ら-に なぜ 論じ-合っ-て-いる-のか (〜と) パン-を (〜ない)
[G2532](#) [G1097](#) [G3004](#) [G0846](#) [G5101](#) [G1260](#) [G3754](#) [G0740](#) [G3756](#)
- ἔχετε? οὐπω νοεῖτε οὐδὲ συνίετε? πεπωρωμένην ἔχετε
 持って-いないと まだ 分からない-のか また 悟らない-のか かたくな-に-なった 持って-いる-のか
[G2192](#) [G3768](#) [G3539](#) [G3761](#) [G4920](#) [G4456](#) [G2192](#)
- τὴν καρδίαν ὑμῶν?
 (〜の) 心-を あなたがた-の
[G3588](#) [G2588](#) [G4771](#)

イエスはそれと知って、彼らに言われた、「なぜ、パンがないからだ論じ合っているのか。まだわからないのか、悟らないのか。あなたがたの心は鈍くなっているのか。」

- 18 ὀφθαλμούς ἔχοντες, οὐ βλέπετε? καὶ ὦτα ἔχοντες, οὐκ
 目-を 持って-いながら (~ない) 見えない-のか そして 耳-を 持って-いながら (~ない)
[G3788](#) [G2192](#) [G3756](#) [G0991](#) [G2532](#) [G3775](#) [G2192](#) [G3756](#)
- ἀκούετε? καὶ οὐ μνημονεύετε?
 聞こえない-のか そして (~ない) 覚えて-いない-のか
[G0191](#) [G2532](#) [G3756](#) [G3421](#)

目があっても見えないのか。耳があっても聞えないのか。まだ思い出さないのか。

- 19 ὅτε τοὺς πέντε ἄρτους ἔκλασα εἰς τοὺς πεντακισχιλίους, πόσους
 (~の-とき) (~の) 五つ-の パン-を 裂いた-とき (~の) (~の) 五千-人-に いくつ-の
[G3753](#) [G3588](#) [G4002](#) [G0740](#) [G2806](#) [G1519](#) [G3588](#) [G4000](#) [G4214](#)
- κοφίνους κλασμάτων πλήρεις ἤρατε? λέγουσιν αὐτῷ, Δώδεκα.
 かご-に パン-くず-が いっぱいに 集めた-か 言った 主-に 十二
[G2894](#) [G2801](#) [G4134](#) [G0142](#) [G3004](#) [G0846](#) [G1427](#)

五つのパンをさいて五千人に分けたとき、拾い集めたパンくずは、幾つのかごになったか」。弟子たちは答えた、「十二かごです」。

- 20 ὅτε «καὶ» τοὺς ἑπτὰ εἰς τοὺς τετρακισχιλίους, πόσων σπιριδῶν
 (~の-とき) また (~の) 七つ-を (~の) (~の) 四千-人-に いくつ-の かご-に
[G3753](#) [G2532](#) [G3588](#) [G2033](#) [G1519](#) [G3588](#) [G5070](#) [G4214](#) [G4711](#)
- πληρώματα κλασμάτων ἤρατε? καὶ λέγουσιν «αὐτῷ», Ἑπτὰ.
 いっぱいに パン-くず-を 集めた-か すると 言った 主-に 七つ
[G4138](#) [G2801](#) [G0142](#) [G2532](#) [G3004](#) [G0846](#) [G2033](#)

「七つのパンを四千人に分けたときには、パンくずを幾つのかごに拾い集めたか」。 「七かごです」と答えた。

- 21 καὶ ἔλεγεν αὐτοῖς, Οὐπω συνίετε?
 そして 言われた 彼ら-に まだ 悟らない-のか
[G2532](#) [G3004](#) [G0846](#) [G3768](#) [G4920](#)

そこでイエスは彼らに言われた、「まだ悟らないのか」。

- 22 Καὶ ἔρχονται εἰς Βηθσαϊδάν; Καὶ φέρουσιν αὐτῷ τυφλὸν,
 そして 来た (~に) ベツサイダ-に すると 連れて-来た 主-の-もとに 目-の-見えない-人-を
[G2532](#) [G2064](#) [G1519](#) [G0966](#) [G2532](#) [G5342](#) [G0846](#) [G5185](#)
- καὶ παρακαλοῦσιν αὐτὸν ἵνα αὐτοῦ ἅψηται.
 そして 懇願-した 主-に (~ように) その-人-に 触れて-くださる-ように-と
[G2532](#) [G3870](#) [G0846](#) [G2443](#) [G0846](#) [G0680](#)

そのうちに、彼らはベツサイダに着いた。すると人々が、ひとりの盲人を連れてきて、さわってやっていただきたいとお願いした。

- 23 καὶ ἐπιλαβόμενος τῆς χειρὸς τοῦ τυφλοῦ, ἐξήνεγκεν αὐτὸν ἔξω
 そして 手-を-取って (~の) 手-を (~の) 目-の-見えない-人-の 連れ-出した 彼-を 外-へ
[G2532](#) [G1949](#) [G3588](#) [G5495](#) [G3588](#) [G5185](#) [G1627](#) [G0846](#) [G1854](#)
- τῆς κώμης, καὶ πτύσας εἰς τὰ ὄμματα αὐτοῦ, ἐπιθείς τὰς
 (~の) 村-の そして 唾-を-つけて (~に) (~の) 両目-に 彼-の 手-を-置いて (~の)
[G3588](#) [G2968](#) [G2532](#) [G4429](#) [G1519](#) [G3588](#) [G3659](#) [G0846](#) [G2007](#) [G3588](#)
- χεῖρας αὐτῷ, ἐπηρώτα αὐτόν Εἴ τι βλέπεις.
 両手-を 彼-に 尋ねた 彼-に 何-か (~を) 見える-か-と
[G5495](#) [G0846](#) [G1905](#) [G0846](#) [G1487](#) [G5100](#) [G0991](#)

イエスはこの盲人の手をとって、村の外に連れ出し、その両方の目につばきをつけ、両手を彼に当てて、「何か見えるか」と尋ねられた。

24 καὶ ἀναβλέψας ἔλεγεν, Βλέπω τοὺς ἀνθρώπους, ὅτι ὡς δένδρα
 すると 見上げて 言った 見える (~を) 人々-が しかし (~のように) 木-のように
[G2532](#) [G0308](#) [G3004](#) [G0991](#) [G3588](#) [G0444](#) [G3754](#) [G5613](#) [G1186](#)
 ὁρῶ περιπατοῦντας.
 見える 歩いて-いる-のが
[G3708](#) [G4043](#)

すると彼は顔を上げて言った、「人が見えます。木のように見えます。歩いているようです」。

25 εἶτα πάλιν ἐπέθηκεν τὰς χεῖρας ἐπὶ τοὺς ὀφθαλμοὺς αὐτοῦ, καὶ
 それ-から 再び 置いた (~の) 両手-を (~の-上に) (~の) 両目-の-上に 彼-の すると
[G1534](#) [G3825](#) [G2007](#) [G3588](#) [G5495](#) [G1909](#) [G3588](#) [G3788](#) [G0846](#) [G2532](#)
 διέβλεψεν καὶ ἀπεκατέστη, καὶ ἐνέβλεπεν τηλαυγῶς ἅπαντα.
 はっきり-見えた そして 回復-した そして 見え-始めた はっきり-と すべて-が
[G1227](#) [G2532](#) [G0600](#) [G2532](#) [G1689](#) [G5081](#) [G0537](#)

それから、イエスが再び目の上に両手を当てられると、盲人は見つめているうちに、なおってきて、すべてのものはっきりと見えだした。

26 καὶ ἀπέστειλεν αὐτὸν εἰς οἶκον αὐτοῦ, λέγων, Μηδὲ εἰς τὴν κώμην
 そして 送り-帰した 彼-を (~へ) 家-へ 彼-の 言って (~も-ない) (~に) (~の) 村-に
[G2532](#) [G0649](#) [G0846](#) [G1519](#) [G3624](#) [G0846](#) [G3004](#) [G3366](#) [G1519](#) [G3588](#) [G2968](#)
 εἰσέλθης, <μηδὲ εἴπης τινὶ ἐν τῇ κώμῃ>.
 入って-は-ならない また 話しては-ならない 誰-にも (~の) (~の) 村-で
[G1525](#) [G3366](#) [G3004](#) [G5100](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2968](#)

そこでイエスは、「村にはいってはいけない」と言って、彼を家に帰された。

27 Καὶ ἐξῆλθεν ὁ Ἰησοῦς καὶ οἱ μαθηταὶ αὐτοῦ εἰς τὰς
 そして 出て-行かれた (~は) イエス-は と (~の) 弟子-たちは 主-の (~へ) (~の)
[G2532](#) [G1831](#) [G3588](#) [G2424](#) [G2532](#) [G3588](#) [G3101](#) [G0846](#) [G1519](#) [G3588](#)
 κώμας Καισαρείας τῆς Φιλιππου. καὶ ἐν τῇ ὁδῷ ἐπηρώτα τοὺς
 村々-へ カイザリヤ (~の) ピリポ-の そして (~で) (~の) 道-の-途中-で 尋ねた (~に)
[G2968](#) [G2542](#) [G3588](#) [G5376](#) [G2532](#) [G1722](#) [G3588](#) [G3598](#) [G1905](#) [G3588](#)
 μαθητὰς αὐτοῦ, λέγων αὐτοῖς, Τίνα με λέγουσιν οἱ ἄνθρωποι
 弟子-たちに 主-の 言って 彼ら-に 誰-だ-と わたし-を 言って-いるか (~は) 人々-は
[G3101](#) [G0846](#) [G3004](#) [G0846](#) [G5101](#) [G1473](#) [G3004](#) [G3588](#) [G0444](#)
 εἶναι?
 (わたし-が)-である-と
[G1510](#)

さて、イエスは弟子たちとピリポ・カイザリヤの村々へ出かけられたが、その途中で、弟子たちに尋ねて言われた、「人々は、わたしをだれと言っているか」。

28 οἱ δὲ εἶπαν αὐτῷ, λέγοντες ὅτι, Ἰωάννην τὸν Βαπτιστήν,
 (~は) すると 言った 主-に 言って (答えた) ヨハネ (~の) バプテスマ-の(ヨハネ-だと)
[G3588](#) [G1161](#) [G3004](#) [G0846](#) [G3004](#) [G3754](#) [G2491](#) [G3588](#) [G0910](#)
 καὶ ἄλλοι, Ἡλΐαν; ἄλλοι δὲ, ὅτι εἶς τῶν προφητῶν.
 また 他-の-者-たちは エリヤ(だと) 他-の-者-たちは また (言った) 一人-の (~の) 預言者(だと)
[G2532](#) [G0243](#) [G2243](#) [G0243](#) [G1161](#) [G3754](#) [G1520](#) [G3588](#) [G4396](#)

彼らは答えて言った、「バプテスマのヨハネだと、言っています。また、エリヤだと言い、また、預言者のひとりだと言っている者もあります」。

29 καὶ αὐτὸς ἐπηρώτα αὐτοῦς, ὕμεις δὲ, τίνα με λέγετε
 そして 主-ご自身-が 尋ねた 彼ら-に あなたがた-は では 誰-だ-と わたし-を 言う-のか
[G2532](#) [G0846](#) [G1905](#) [G0846](#) [G4771](#) [G1161](#) [G5101](#) [G1473](#) [G3004](#)
 εἶναι? ἀποκριθεὶς, ὁ Πέτρος λέγει αὐτῷ, Σὺ εἶ ὁ
 (わたし-が)-である-と 答えて (~は) ペテロ-が 言った 主-に あなた-は (~で)-ある (~の)
[G1510](#) [G0611](#) [G3588](#) [G4074](#) [G3004](#) [G0846](#) [G4771](#) [G1510](#) [G3588](#)

Χριστός.
 キリスト-です
[G5547](#)

そこでイエスは彼らに尋ねられた、「それでは、あなたがたはわたしをだれと言うか」。ペテロが答えて言った、「あなたこそキリストです」。

30 καὶ ἐπετίμησεν αὐτοῖς ἵνα μηδενὶ λέγωσιν περὶ αὐτοῦ.
 そして 戒めた 彼ら-に (~ように) 誰-にも 言わない-ように-と (~について) 主-について
[G2532](#) [G2008](#) [G0846](#) [G2443](#) [G3367](#) [G3004](#) [G4012](#) [G0846](#)

するとイエスは、自分のことをだれにも言ってはいけないと、彼らを戒められた。

31 Καὶ ἤρξατο διδάσκειν αὐτοὺς ὅτι δεῖ τὸν Υἱὸν τοῦ ἀνθρώπου
 そして 始めた 教える-ことを 彼ら-に (~と) 必ず (~が) 人-の-子-は (~の) 人-の
[G2532](#) [G0756](#) [G1321](#) [G0846](#) [G3754](#) [G1163](#) [G3588](#) [G5207](#) [G3588](#) [G0444](#)
 πολλὰ παθεῖν, καὶ ἀποδοκιμασθῆναι ὑπὸ τῶν πρεσβυτέρων καὶ
 多く-の-苦しみ-を 受け そして 退けられ (~に-よって) (~の) 長老-たちや また
[G4183](#) [G3958](#) [G2532](#) [G0593](#) [G5259](#) [G3588](#) [G4245](#) [G2532](#)
 τῶν ἀρχιερέων καὶ τῶν γραμματέων, καὶ ἀποκτανθῆναι, καὶ
 (~の) 祭司-長-たちや また (~の) 律法-学者-たちに-よって そして 殺され そして
[G3588](#) [G0749](#) [G2532](#) [G3588](#) [G1122](#) [G2532](#) [G0615](#) [G2532](#)
 μετὰ τρεῖς ἡμέρας ἀναστῆναι.
 (~の-後に) 三 日-の-後に よみがえる-と
[G3326](#) [G5140](#) [G2250](#) [G0450](#)

それから、人の子は必ず多くの苦しみを受け、長老、祭司長、律法学者たちに捨てられ、また殺され、そして三日の後によみがえるべきことを、彼らに教えはじめ、

32 καὶ παρρησίᾳ τὸν λόγον ἐλάλει. καὶ προσλαβόμενος ὁ Πέτρος
 そして 公然-と (~の) 言葉-を 語った すると 脇-に-連れて (~は) ペテロ-が
[G2532](#) [G3954](#) [G3588](#) [G3056](#) [G2980](#) [G2532](#) [G4355](#) [G3588](#) [G4074](#)
 αὐτὸν, ἤρξατο ἐπιτιμᾶν αὐτῷ.
 主-を 始めた いさめる-ことを 主-を
[G0846](#) [G0756](#) [G2008](#) [G0846](#)

しかもあからさまに、この事を話された。すると、ペテロはイエスをわきへ引き寄せて、いさめはじめたので、

33 ὁ δὲ ἐπιστραφεὶς καὶ ἰδὼν τοὺς μαθητὰς αὐτοῦ, ἐπετίμησεν
 (~は) しかし 振り-向いて そして 見て (~の) 弟子-たちを 主-の 叱った
[G3588](#) [G1161](#) [G1994](#) [G2532](#) [G3708](#) [G3588](#) [G3101](#) [G0846](#) [G2008](#)
 Πέτρῳ, καὶ λέγει, Ὑπαγε ὀπίσω μου, Σατανᾶ, ὅτι οὐ
 ペテロ-を そして 言われた 退け 後ろ-に わたし-の サタン-よ なぜなら (~ない)
[G4074](#) [G2532](#) [G3004](#) [G5217](#) [G3694](#) [G1473](#) [G4567](#) [G3754](#) [G3756](#)
 φρονεῖς τὰ τοῦ Θεοῦ, ἀλλὰ τὰ τῶν ἀνθρώπων.
 思って-いない (~の-こと-を) (~の) 神-の-こと-を むしろ (~の-こと-を) (~の) 人間-の-こと-を
[G5426](#) [G3588](#) [G3588](#) [G2316](#) [G0235](#) [G3588](#) [G3588](#) [G0444](#)

イエスは振り返って、弟子たちを見ながら、ペテロをしかって言われた、「サタンよ、引きさがれ。あなたは神のことを思わないで、人のことを思っている」。

- 34 Καὶ προσκαλεσάμενος τὸν ὄχλον σὺν τοῖς μαθηταῖς αὐτοῦ,
そして 呼び-寄せて (~を) 群衆-を (~と-共に) (~の) 弟子-たちと-共に 主-の
[G2532](#) [G4341](#) [G3588](#) [G3793](#) [G4862](#) [G3588](#) [G3101](#) [G0846](#)
- εἶπεν αὐτοῖς, Εἴ τις θέλει ὀπίσω μου ἐλθεῖν,
言われた 彼ら-に もし 誰-でも 望む-なら 後-に わたし-の 従って-来る-ことを
[G3004](#) [G0846](#) [G1487](#) [G5100](#) [G2309](#) [G3694](#) [G1473](#) [G2064](#)
- ἀπαρνησάσθω ἑαυτὸν, καὶ ἀράτω τὸν σταυρὸν αὐτοῦ, καὶ
自分-を-捨て 自分-自身-を そして 負い-なさい (~の) 十字架-を 自分-の そして
[G0533](#) [G1438](#) [G2532](#) [G0142](#) [G3588](#) [G4716](#) [G0846](#) [G2532](#)
- ἀκολουθεῖτω μοι.
従い-なさい わたし-に
[G0190](#) [G1473](#)

それから群衆を弟子たちと一緒に呼び寄せて、彼らに言われた、「だれでもわたしについてきたいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負うて、わたしに従ってきなさい。

- 35 ὃς γὰρ ἐὰν θέλῃ τὴν ψυχὴν αὐτοῦ σῶσαι, ἀπολέσει αὐτήν,
(~は) なぜなら もし 望む-なら (~の) 命-を 自分-の 救おう-と 失う-だろう それ-を
[G3739](#) [G1063](#) [G1437](#) [G2309](#) [G3588](#) [G5590](#) [G0846](#) [G4982](#) [G0622](#) [G0846](#)
- ὃς δ' ἂν ἀπολέσει τὴν ψυχὴν αὐτοῦ ἕνεκεν ἐμοῦ
しかし(~は) また (~なら) 失う-者-は (~の) 命-を 自分-の (~の-ゆえに) わたし-の-ゆえに
[G3739](#) [G1161](#) [G0302](#) [G0622](#) [G3588](#) [G5590](#) [G0846](#) [G1752](#) [G1473](#)
- καὶ τοῦ εὐαγγελίου, σώσει αὐτήν.
また (~の) 福音-の-ゆえに 救う-だろう それ-を
[G2532](#) [G3588](#) [G2098](#) [G4982](#) [G0846](#)

自分の命を救おうと思う者はそれを失い、わたしのため、また福音のために、自分の命を失う者は、それを救うであろう。

- 36 τί γὰρ ὠφελεῖ ἄνθρωπον κερδῆσαι τὸν κόσμον ὅλον καὶ
何-の なぜなら 益-が-あるだろう-か 人-が 得て-も (~の) 世界-を 全 しかし
[G5101](#) [G1063](#) [G5623](#) [G0444](#) [G2770](#) [G3588](#) [G2889](#) [G3650](#) [G2532](#)
- ζημιωθῆναι τὴν ψυχὴν αὐτοῦ?
損なう-なら (~の) 命-を 自分-の
[G2210](#) [G3588](#) [G5590](#) [G0846](#)

人が全世界をもうけても、自分の命を損したら、なんの得になろうか。

- 37 τί γὰρ δοῖ ἄνθρωπος ἀντάλλαγμα τῆς ψυχῆς αὐτοῦ?
何-を なぜなら 与える-だろうか 人-が 代価-として (~の) 命-の 自分-の
[G5101](#) [G1063](#) [G1325](#) [G0444](#) [G0465](#) [G3588](#) [G5590](#) [G0846](#)

また、人はどんな代価を払って、その命を買いもどすことができようか。

38 ὅς γὰρ ἐὰν ἐπαισχυνθῆ με καὶ τοὺς ἐμοὺς λόγους ἐν τῇ
 (~は) なぜなら もし 恥じる-なら わたし-を また (~の) わたし-の 言葉-を (~の) (~の)
[G3739](#) [G1063](#) [G1437](#) [G1870](#) [G1473](#) [G2532](#) [G3588](#) [G1699](#) [G3056](#) [G1722](#) [G3588](#)

γενεᾶ ταύτη, τῇ μοιχαλίδι καὶ ἁμαρτωλῶ, καὶ ὁ Υἱὸς
 世代-の中で この (~の) 姦淫-の また 罪深い (~も-また) (~は) 人-の子-も
[G1074](#) [G3778](#) [G3588](#) [G3428](#) [G2532](#) [G0268](#) [G2532](#) [G3588](#) [G5207](#)

τοῦ ἀνθρώπου ἐπαισχυνθήσεται αὐτὸν ὅταν ἔλθῃ ἐν τῇ
 (~の) 人-の 恥じる-だろう その-者-を (~の-とき) 来る-とき (~の) (~の)
[G3588](#) [G0444](#) [G1870](#) [G0846](#) [G3752](#) [G2064](#) [G1722](#) [G3588](#)

δόξῃ τοῦ Πατρὸς αὐτοῦ, μετὰ τῶν ἀγγέλων τῶν ἁγίων.
 栄光-の中に (~の) 父-の 主-の (~と-共に) (~の) 御使い-たちと-共に (~の) 聖なる
[G1391](#) [G3588](#) [G3962](#) [G0846](#) [G3326](#) [G3588](#) [G0032](#) [G3588](#) [G0040](#)

「邪悪で罪深いこの時代にあつて、わたしとわたしの言葉とを恥じる者に対しては、人の子もまた、父の栄光のうちに聖なる御使たちと共に来るときに、その者を恥じるであろう」。